

## 2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330311084	こども表現(図画工作A) Child Expression (Arts and Crafts A)	松井素子			1	選択	1前期

## 科目の概要

この授業では、幼稚園教諭・保育士としての知識技能を合わせ持ち、それらを主体的・創造的に活用することができるようにするために、主に「平面造形」における基礎的造形力を養うことを目的に課題制作を行う(DP②)。公立学校の講師を20年以上勤め、図画工作教育の経験があり、図画工作における制作指導について絵画指導の経験を生かした授業を行う。  
表現伝達のための工夫や平面造形における基礎知識を学び、描画表現や平面構成の面白さや魅力について理解していく。またそれらを発展させて、美術的要素以外の日常的な課題によって造形感覚を磨き、表現全般の意義を理解する。なおこの授業では、授業で指定した作品によって評価をするので、定期試験は行わない。

学修内容	到達目標
① 描画および工作の様々な技法について体験修得する ② 色彩についての知識を学び、彩色を施すことによって体得する ③ 計画的に制作する手順を修得する	① 描画および工作の様々な知識や技法を獲得し、それを応用させて活用することができる ② 色彩についての様々な知識や技法を獲得し、それを応用させて活用することができる ③ 計画的に制作を進め、自身の課題を抽出して解決することができる

## 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

## 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	課題の意図を理解し、積極的に制作をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	制作説明において、重要なことをメモに残すことができる。
考え抜く力	課題発見力	制作手順においてわからないことを自己判断で遂行せず、質問をすることができる。
	計画力	
	創造力	クラスメイトの作品や参考作品を参照して、オリジナルのための工夫をすることができる。
チームで働く力	発信力	時間内に作品を完成させるため、どういう手順が必要かを計画でき、自分の作品のポイントを理解した上で、それを発表することができる。
	傾聴力	課題の意図を理解するために、注視して説明を聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	提出期限を守り、制作後の片付けをしっかりとすることができる。
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。毎回の授業でプリントを配布する。  
参考文献：保育所保育指針・幼稚園教育要領

## 他科目との関連、資格との関連

「こども表現(図画工作A)」は、学科専門科目群の幼・保領域の中の「保育の内容・方法に関連する科目」に配置されており、保育内容の5領域(特に「表現」)に関連する科目である。後に履修する「こども表現(図画工作B)」の関連科目である。  
また、保育士と幼稚園教諭1種の資格に関連する科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
身の回りのいろいろな平面表現に対して積極的に興味を持ち、造形の意義などについて関心を持つことが重要です。また授業で毎回配布されるプリントは、将来見直すことができるようファイルなどを用意して、一括して整理するようにしてください。	授業開始後の無断入室は禁止です。 楽しく制作することは良いですが、私語が甚だしい場合は退室してもらうこともありますので、制作に集中してください。 スマートホンなどを画像参考として使用する場合、必ず事前に許可を得るようにしてください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		
				②		
				③		
	小テスト		0	①		
				②		
				③		
	レポート		0	①		
				②		
③						
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	90	①	✓		
			②	✓		
			③	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓		
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>①作品の意図を理解した上で、自分独自のアイデアを盛り込み、完成度の高い作品を作ることができる。</p> <p>②発表において、自分のアイデアを伝わりやすく述べるができる。</p> <p>③子どもの指導という観点を持って制作できる。</p> <p>※上記3点を十分に発揮した場合A（優）評価とし、それ以上に高い場合はS（秀）評価とする。</p>	<p>上段のA評価ほどの到達がないとしても、自分なりに精一杯頑張って制作し、発表することができた場合B（良）評価とする。発表はできたものの、誠意が感じられないものはC（可）評価とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<オリエンテーション> ・受講についてのルール説明 ・社会人基礎力のチェック ・発想の方法についての説明	講義 ディスカッション	受講ルールを理解できる 発想についてレポートをまとめることができる。 (レポート提出)	(予習) 学泉ノートを熟読しておく。 (復習) 身の回りにある気になるデザインを再考する。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
2	<平面構成> ・画面を直線や曲線で区切り、色面構成を行う。	演習 作品制作	課題プリントの全てにおいて、付与課題をこなすことができる。 (プリント提出)	(予習) 平面構成の働きについて調べる。 (復習) プリントでの学びを自宅で再度練習する。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
3	<組みクミックス> ・厚紙を切り込み、挟み込むことで、立体を制作する。 ・インターネットで調べて面白い立体を見つける。	演習 作品制作	基本形での動物等の具 体物の制作ができる。 (課題作品の提出)	(予習) 切り込みを組み合わせることでできる形について考え、調べる。 (復習) 面白い形にするための探求をする。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
4	<フロッタージュ> ・フロッタージュ技法を用いて、学内のいろいろな模様を採取し、構成する。 ・フロッタージュについてインターネットで調べて効果的な方法を選ぶ。	演習 作品制作	多種の模様を採取でき、それを生かした制作ができる。 (課題作品の提出)	(予習) フロッタージュとは何かを記述する。 (復習) 各自で作品を完成させる。(次回課題提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
5	<見立ての構造> ・日本の文化に根付く見立てについて理解する。 ・見立てることから生まれる創造性について、とくに造形遊びを用いて考える。	演習 作品制作	作ることができる作ることができる。 (課題作品の提出)	(予習) 見立ての歴史と特徴を調べて記述する。 (復習) 見立て作品に挑戦してみる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
6	<色相環> 「マンセルの色相環」を学び、色の特徴、文化に根ざした使われ方を考える。	演習 作品制作	混色技術を理解し、実践できている。 (課題作品の提出)	(予習) 明度・彩度・色相について調べ記述する。 (復習) 完成するまで制作を進める。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
7	<葉っぱの実写> ・学内で収集した落ち葉を見本に、混色技法によって正確な着彩をする。 ・落ち葉についてインターネットで調べ、自分にふさわしいものを選ぶ。	演習 作品制作	モチーフに対して正確に色を捉えて再現できる。 (課題作品の提出)	(予習) 前回のマンセル色相環を元に、混色の基礎知識をまとめる。 (復習) 完成するまで制作を進め、シート記述を終える。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
8	<アニメ制作> ・パタパタアニメについてインターネットで調べ、2面の描写だけで、動きが見えるよ作品制作を制作する。 ・パラパラ漫画を制作する。	演習 作品制作	2面や次頁の関連ができてきている。 (課題作品の提出)	(予習) アニメーションの構造を調べる。 (復習) 2面の関連性やパラパラ漫画が動いて見えることについてまとめ、動きの特徴を探求する。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	<アニメーション制作> ・紙粘土を使って動画を制作する。	演習 作品制作	ICTを活用してスムーズな動きの動画制作ができる。	(予習) クレイアニメについて調べる。 (復習) 絵コンテを制作して、新しい視点を育む。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
10	<身近な廃材でキャラクターを作る> ・持参した廃材を使って、簡単な工作をする。 ・コンセプトのあるオリジナルキャラクターを作る。	演習 作品制作	耐性を持つおもちゃとして機能するように制作できる。	(予習) 廃材の工作について調べる。 (復習) 地球環境問題と廃材について考える。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
11	<レゾナンスアプローチでの制作> ・レゾナンスについてその変遷と意義を学ぶ。 ・グループでの協働制作を通して訴求力のある大作を作る。	演習 作品制作	グループで協力して作品を完成できる。	(予習) レゾナンスアプローチについてまとめる。 (復習) 協働制作がもたらす意義について考察する。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
12	<ぬらし絵> ・シュタイナーの「ぬらし絵」を体験する。 ・この実践をもとに、指導案を作成する。	演習 作品制作	感覚と描画について理解することができる。 (課題作品の提出)	(予習) シュタイナー教育について調べて記述する。 (復習) シュタイナーのぬらし絵についての実践例を「指導案」として作成する。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
13	<ぬらし絵紙芝居> ・前回の授業で制作したぬらし絵をもとに、グループでストーリーを構成し、スクリーンに投影させて紙芝居として発表する。	グループワーク (シナリオ考案) 発表	イメージ感覚を理解した紙芝居を作ることができる。 全体構成を踏まえ、自分の役を演ずることができる。	(予習) グループでぬらし絵を鑑賞し合い、ストーリーに合わせた発表練習を行う。 (復習) ぬらし絵紙芝居のシナリオを完成させ、感想シートをまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
14	<モダンテクニックの平面描画> ・様々な技法での描画を楽しむ。 ・幾つもの種類についてインターネットで調べ、良いものを作る。	演習 作品制作	3種類の特殊描画技法を習得できる。 (課題作品の提出)	(予習) ひっかき絵の制作について技法をまとめる。 (復習) 吹き流し絵とデカルコマニーについてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
15	<童謡のイメージ画> ・包装紙や色画用紙の切り抜きのみの貼り絵で、童謡の一場面を制作する。	演習 作品制作	基本形での人等々の制作ができる。 (課題作品の提出)	(予習) 好きな童謡の歌詞と貼り絵による人物表現を調べておく。 (復習) かわいい人物にするための探求をする。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力